

2026 年秋学期・2027 年春学期 協定留学プログラム募集要項

【1】東海大学協定留学プログラムについて

(1) ホームページ：<https://www.u-tokai.ac.jp/global/exchange-programs/>



(2) 担当部署：学長室（国際担当）

E-mail：tokai-exchange@tokai.ac.jp

(3) 受入れキャンパス：湘南キャンパス

所在地：〒259-1292 神奈川県平塚市北金目 4-1-1

(4) 受入れ身分：科目等履修生

(5) 授業料：大学間協定に基づく

a：大学間協定により免除

b：免除されない場合、390,000 円 / 1 セメ（申込期間締切後請求）

(6) 学生寮

★本学の協定留学プログラムは、大学間の学術交流協定に基づく交換留学であるため、在籍管理の徹底、学生の安全確保、そして学校生活の円滑なサポートを目的として、**東海大学が指定する寮への入居を前提**に受け入れを行っています。

あらかじめご了承のうえ、お申し込みください。

詳細は以下のウェブサイトをご確認ください：

<https://dormy-ac.com/page/tokai/tokai-university-hills/gallery/>

<寮費>

a：大学間協定に基づき、東海大学が寮費を負担する場合は、以下の寮費は免除されます。

b：寮費を学生本人が負担する場合、407,550 円（原則一括払い）/1 セメ（渡日前に請求）

＊一括払いが困難な場合は、事前にご相談ください。

※この寮は外部の会社によって運営されています。

※協定留学生向けの部屋は「個室①タイプ」に限定されます。

寮費詳細（1 セメスター）

室料	¥330,000
電気料金・通信設備費	¥55,550
水道料金	¥0
退去時ルームクリーニング代	¥22,000
費用合計	¥407,550

オプション費用（例） ＊希望の方のみ

朝食	¥429/1 食
夕食	¥792/1 食
寝具リース*	¥18,040 /5 カ月分
＊レンタルの延長については、入寮後にご自身で手続きを行ってください。	

※なお、上記金額は予定であり、実際の請求額とは多少異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

(7) アルバイトについて：

協定留学生は、学業に専念できるよう、原則として日本滞在中のアルバイトを禁止しております。あらかじめご了承ください。

【2】申込スケジュールについて

	2026 年秋学期入学	2027 年春学期入学	
(1) 募集開始案内	2026 年 3 月上旬	2026 年 10 月上旬	※東海大学から各協定校に、募集案内をメールにてお送りします。
(2) 推薦者リスト提出	2026 年 4 月 30 日まで	2026 年 11 月 30 日まで	※協定校担当者から推薦者情報を tokai-exchange@tokai.ac.jp に送信。 必要情報：英字氏名・性別・生年月日・留学期間・メールアドレス
(3) 申込書提出 (学生本人)	2026 年 4 月 1 日～ 2026 年 4 月 30 日	2026 年 11 月 1 日～ 2026 年 11 月 30 日	※申込書のリンクは在籍大学に送付されます。担当スタッフから受取り、締め切りまでに提出してください。

★申込書類

1. 個人情報について

- 顔写真（JPG 形式、50KB 未満）
 - ※写真の仕様については以下のサイトをご確認ください
https://www.moj.go.jp/isa/applications/status/photo_info_00002.html
- パスポートのコピー
- 「上陸許可印」の押印ページおよび最近の出入国記録ページのコピー
 - ※過去に在留資格認定証明書を交付されたことがある方のみ
- 滞在目的を証明する書類（インターンシップ証明書、卒業証明書、成績証明書（出席率含む）など、該当する機関が発行したもの）

2. 日本語能力証明書

- 申込のプログラムで求められる日本語能力を証明する書類をご提出ください。詳細は「【4】出願資格」をご参照ください。

3. 日本滞在中の費用支払い方法に関する情報 ● 奨学金証明書（該当者のみ） 4. 健康状態・合理的配慮に関する情報 5. 結核非発病証明書（ <u>該当者のみ</u> ）			
（４）「入学受入許可書」の送付	2026 年 5 月中 （予定）	2026 年 12 月中 （予定）	
（５）「在留資格認定証明書」（COE）の交付申請	2026 年 6 月中 （予定）	2027 年 2 月中 （予定）	※東海大学は代理で申請します。
（６）査証申請（学生本人）	2026 年 8 月中	2027 年 3 月中	※「在留資格認定証明書」（COE）及びその他諸続きのご案内を協定校担当者に送付します。

【３】学年暦

＜2026 秋学期＞

8 月 24 日（月）	プレースメントテスト オンライン
8 月 25 日（火）	面接 オンライン
9 月 10 日（木）～9 月 17 日（木）	入国期間
9 月 24 日（木）	授業ガイダンス、生活・寮ガイダンス
9 月 28 日（月）	授業開始
1 月 26 日（火）	修了式/終了の会・授業報告会
1 月 27 日（水）～2 月 20 日（土）	帰国期間
3 月下旬	英文成績証明書送付

＜2027 春学期＞（予定）

3 月中旬	プレースメントテスト・面接 オンライン
3 月中旬	入国期間
4 月上旬	授業ガイダンス、生活・寮ガイダンス
4 月上旬	授業開始
7 月下旬	修了式/終了の会・授業報告会
修了式～8 月 20 日（金）	帰国期間
9 月下旬	英文成績証明書送付

【4】出願資格

(1) 日本語教育特別講座

1. 東海大学の協定校の学生であること

※学術交流協定が更新手続き中の大学については、受入可否の最終判断を東海大学より派遣元大学担当者へ通知します。

2. 日本語能力試験（JLPT）N5 以上の日本語能力を持つこと

※以下のいずれかの書類が提出必要

①JLPT N5 以上の合格証明書

②教育機関（大学、高校、日本語学校等）で合計 150 時間（1 時間＝60 分）以上日本語を学習したことを証明する書類（指導時間のみ） ※[作成例](#)

(2) 日本語で学部授業を受ける場合

1. 東海大学の協定校の学生であること

2. 日本語能力試験（JLPT）N2 以上の日本語能力を持つこと

※日本語能力試験（JLPT）N2 以上の合格証明書が提出必要

(3) 英語で工学部・工学研究科の授業を受ける場合

1. 下記大学の学生であること

○デンマーク工科大学

2. CEFR で B2 相当以上の英語能力を持つこと

(4) 複数専攻制度交流プログラム

1. 下記大学の学生であること

①国立研究大学「高等経済学院」 ②極東連邦大学 ③モスクワ大学

2. 複数専攻制度交流プログラム選抜試験に合格できたこと

※詳細は在籍大学担当者にお問い合わせください

【5】履修例

※本内容は履修登録の参考例であり、実際の履修内容は変更となる場合があります。

(1) 日本語教育特別講座

①クラス 1

	月	火	水	木	金
1 限 9:00-10:40	実践日本語 1-1A	実践日本語 1-3A	実践日本語 1-4A	実践日本語 1-5A	実践日本語 1-6A
2 限 10:55-12:35	実践日本語 1-2A	日本語聴解 1A	日本語プレゼン テーション 1A	日本語読解・作文 1A	日本語聴解 1-7A

※上記の他に、午後に 6 単位まで履修可能

②クラス 2

	月	火	水	木	金
1 限 9:00-10:40	実践日本語 2-1A	実践日本語 2-3A	実践日本語 2-4A	実践日本語 2-5A	実践日本語 2-7A
2 限 10:55-12:35	実践日本語 2-2A	日本語聴解 2A	日本語読解・作 文 2A	実践日本語 2-6A	日本語プレゼンテーショ ン 2A

※上記の他に、午後に 6 単位まで履修可能

③クラス 3

	月	火	水	木	金
1 限 9:00-10:40	実践日本語 3-1A	実践日本語 3-3A	実践日本語 3-5A	実践日本語 3-6A	実践日本語 3-7A
2 限 10:55-12:35	実践日本語 3-2A	実践日本語 3-4A	日本語読解・作文 3A	日本語プレゼンテ ーション 3A	日本語聴解 3A

※上記の他に、午後に 6 単位まで履修可能

④クラス 4

	月	火	水	木	金
1 限 9:00-10:40	実践日本語 4A	日本語教育法概 論 A	日本文化概論	日本語教育方法論	日本語教育法概論 B
2 限 10:55-12:35	アカデミックジャ パニーズ/日本語 授業研究		日本語と教育 A		
3 限 13:25-15:05	JAPANESE SOCIETY A	日本語と教育 B / GLOBAL AREA STUDIES A		日本語音声学	世界と日本 A
4 限 15:20-17:00	現代日本語文法 A/ INTERMEDIATE GERMAN CONVERSATION 1/ JAPANESE STUDIES' SPECIALITIES PROJECT A	日本の文化・社 会 A /JAPANESE CULTURE STUDIES B		現代日本語文法 B	

※＜実践日本語 4A＞1 単位のみ必修。その他は上記の開講科目より最大 16 単位まで履修可。

(2) 日本語で学部授業を受ける場合

	月	火	水	木	金
1 限 9:00-10:40					
2 限 10:55-12:35	地域マネジメン ト入門	第二言語習得研究			日本語語彙論
3 限 13:25-15:05	総合日本語	情報リテラシー		ホスピタリティ& ツーリズムマネジ メント入門	
4 限 15:20-17:00				観光経営管理総論	

(3) 英語で工学部・工学研究科の授業を受ける場合

	月	火	水	木	金
1 限 9:00-10:40					
2 限 10:55-12:35		光化学特論	エネルギーシステム工学特論		
3 限 13:25-15:05	精密加工学特論		神経情報科学特論		
4 限 15:20-17:00		GLOBAL COMMON SENSE FOR SCIENTISTS AND ENGINEERS		工学倫理知財特論	

※上記 (2) (3) の場合、1 セメ 16 単位 (年間 31 単位) まで取得できます。シラバス検索用リンクを通じて、履修したい科目を選択する形となります。

なお、外国人留学生在が科目等履修生として在留資格「留学」を取得するためには、週 10 時間 (6 コマ) 以上の授業を履修する必要がありますので、ご注意ください。そのため、「協定留学生用履修科目一覧」には、週 10 時間 (6 コマ) 以上の授業を履修できるよう科目を記入し、プログラム担当者へ提出してください。

(4) 複数専攻制度交流プログラム

複数専攻制度交流プログラムに参加する場合は、1 セメスターにつき最大 16 単位まで履修することができます。履修可能な科目の一覧および履修に関する詳細は、本プログラム担当者より別途案内します。

なお、本プログラムへの参加にあたっては、本学で修得した単位について、母国の在籍大学において可能な限り多くの単位認定 (単位互換) が認められることを条件とします。

また、外国人留学生在が科目等履修生として在留資格「留学」を取得するためには、週 10 時間 (6 コマ) 以上の授業を履修する必要がありますので、ご注意ください。そのため、「協定留学生用履修科目一覧」には、週 10 時間 (6 コマ) 以上の授業を履修できるよう科目を記入し、プログラム担当者へ提出してください。